

飯高タイムズ164

»»» ホームページはこちら ⇒ <http://www.ishikawa-c.ed.jp/~iidaxh/>

共育と協育

校長 佐道 正春

新年あけましておめでとうございます。旧年中は本校の教育活動にご理解・ご協力、そしてご指導をいただきましたことに厚く御礼申し上げます。本年も何卒よろしくお願ひいたします。

残念ながら次年度の新入生の募集定員が普通科において1学級減となりました。中学卒業予定者の人数をみれば致し方ないという思いもありますが、珠洲に高校が2校あり、最高で学年6学級あった時代と比較しますと寂寥の思いがします。しかし「ピンチはチャンス」ともいいます。「弱み」を「強み」に変える発想で、このような逆境の中でも地域に活力を与える学校でありたいと考えます。具体的には「在校生や卒業生が誇りを持ち、中学生が憧れ、そして地域の方が自慢に思える高校でありたい」ということです。このことは3学期の始業式でも生徒の皆さんにも伝えました。この地域の「強み」は地域の繋がりが密であるということ。その地域ネットワークにおける飯高の役割を学校が理解し社会づくりに貢献

する。地域との『共育』こそが今の飯高の強みであると考えます。地域と共にある高校として、地域の発展に寄与できる学校、逆に地域から支えられる学校でなければならないと感じております。この度改訂されます学習指導要領でも「社会に開かれた教育課程」を実現することにより「よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創る」という目標を共有し、社会と連携・協働しながら、未来の創り手となるような資質・能力を育む」という方向性を打ち出しています。これから新しい時代に必要となる資質・能力を「生きて働く知識・技能の習得」「未知の状況にも対応できる思考力・判断力・表現力の育成」「学びを人生や社会に生かそうとする学びに向かう力・人間性等の育成」を現在の教育目標としています。本校は先駆けて地域と連携した「ゆめかなプロジェクト」や「産官民連携プロジェクト」等を通して関係各位のご指導をいただいております。本年も地域との連携を密にしてこの地でこそその教育活動を展開する所存ですので皆様方の『協育』をお願い致します。

第2回ゆめかな発表会

ゆめかな担当 笛木 勝

2回目となる「ゆめかな」発表会がラポルトすずをお借りして行われます。1年間かけて活動を続けてきた生徒たちの成果発表となります。また、来年度へ向けての活動予定も発表に盛り込まれますので、多くの保護者の皆様、同窓生の皆様、地元企業の皆様、地域の皆様にご覧いただき、ご助言・ご協力をいただきたいと思っております。何卒、よろしくお願ひいたします。

【日時】 2月17日(土)

8:45～ 開会式
9:00～ ゆめかなプロジェクト概要説明
ゆめかな応援団のご紹介
9:30～11:40
プレゼンテーション&ポスターセッション
12:30～ 終了

【場所】 ラポルトすず



センター試験を終えて (勝負はここから始まる)

進路指導課 鰐渕 徹

1月13日(土)から14日(日)にかけて、平成30年度大学入学者選抜大学入試センター試験が実施されました。出発式では校長より激励の言葉があり、残る3年生から健闘を祈念する千羽鶴が送られました。

出発当日は全国的に大雪で、特に株洲市は71cmと全国屈指の積雪となりました。道路状況も別所岳付近までがひどく、金曜日の日程が1時間遅れとなってしまいました。

今年の参加人数は全国で582, 671人、昨年より6, 704人程増加しました。本校からは70人の普通科生徒が、金沢学院大学を会場に健闘しました。

総体・総文の終了した6月から放課後補習を始め、夏休みには前期・中期・後期の補習を実施しました。2学期からの放課後補習では、センター試験を意識して理科・社会を中心に学習を重ね、休日や祝日も登校して自主的な学習を続けてきました。

模試や演習にもしっかりと取り組み、年次だけで7回のマーク模試と6回の記述模試、冬には9回のマーク演習を実施しました。生徒たちは、厳しい日程の中でも必死に努力し、力を伸ばしてきました。このような「必死に努力した経験」は大変貴重なものであり、もしかしたら人生の中で、最も頑張った時期となるかもしれません。

苦しい受験勉強の中で、学力だけでなく、人間力も育て、人間的に大きく成長してくれたと確信しています。

1日目は、「地理・歴史・公民」「国語」「外国語」の試験があり、リスニングのトラブルもなく終了することができました。2日目は、「理科」「数学」の試験で、理系生徒の理科が終了したのは17時40分、学校へは文系生徒が18時頃、理系生徒は21時頃到着しました。生徒は2日間にわたる試験でとても疲れたようでした。今年度から宿泊場所がAPAホテル金沢西となりました。生徒はしっかりと食事を取り、体調管理に気を付けていました。

センター試験は記号選択式ですが、問題の内容や選択肢の作り方が工夫され、難しくなっています。今年は地理で「ムーミン」が登場したことが話題となりましたが、それ以外にもいくつかの新しい傾向が見られました。試験の結果は様々で、自己採点の結果ではありますが予想以上の点数を取った生徒もいれば、思っていたより点数が伸びなかった生徒もいます。自分のとった点数を自分のものとしてしっかりと受け入れ今後に備えてほしいと伝えました。

受験はこれからが本当の勝負です。前期・中期・後期の国公立大学の入試だけでなく、私立大学の受験が始まります。センター試験でよい点数を取っても個別試験で油断して合格を逃す者、センター試験の不利を個別試験でひっくり返し合格を掴む者、アドバンテージを守り切る者、その分かれ目は諦めずに最後まで努力する心の強さであり、常に前向きに挑戦する心構えです。生徒達が努力を続け、合格を掴み取るとともに、人間として大きく成長していくことを私たちは願っています。



「希望あふれる新生活をむかえるために」

生徒指導課 北口 小百合

1月11日(木)総合学科3年生対象に防犯教室が開催されました。株洲警察署の方をお招きし、ストーカーの具体的な行為や、どのような経緯でストーカー行為に発展するのかなど「ストーカーの被害者・加害者にならないために」というDVDを交えながらお話をいただきました。

生徒のほとんどが4月から親元を離れて新たな環境での生活がスタートします。これからは自分の身は自分で守らなければなりません。今回の防犯教室をきっかけに、生徒一人ひとりが高い防犯意識を持って新生活に臨んでほしいと思います。



冬のボランティア活動

滑らぬように。 転ばぬように。

全校生徒の安全と3年生の進路実現に向けての助け合い活動

生徒会係 村田 良和

毎年行っています除雪ボランティアを今年も行っています。緑丘中学校校下の生徒の協力を得て、登校坂や校庭を生徒の登校前に除雪しています。

今後は、運動部の生徒に協力してもらい、独居老人宅の除雪活動なども行なっていきます。



初めての『赤い羽根共同募金』

後期生徒会執行部

期 日 12月23日（土祝）
時 間 10:00～12:00
場 所 市内スーパー
募金金額 28,991円



市内スーパーの店先にて赤い羽根共同募金を行いました。スーパーに来店されたお客様のほとんどが募金箱に募金してくださいました。中には「寒い中おつかれさま。」と声をかけて募金して下さる方もおられて大変うれしかったです。小さな子どもたちも募金に協力してくれて、珠洲市に住んでいる皆様の温かみを感じました。

今回の募金活動はお金を集めるだけではなく、地域の人々の優しさや心遣いを感じることのできた活動だったと感じています。募金してくださった地域の皆様、先生方、この度はご協力ありがとうございました。



市内保育所への演奏訪問活動

吹奏楽部・JRC部

期 日 12月25日 宝立保育所
26日 飯田保育所

JRC部 1年生

保育所訪問でハンドベルを演奏しました。子ども達は、みんなしっかりと聞いてくれてよかったです。来年もまた行くことがあればミスなくしっかりと出来たらいいなと思いました。

JRC部 2年生

たくさん練習したので子ども達に喜んでもらえてとてもうれしかったです。貴重な経験をさせていただいたと思います。来年もぜひお邪魔したいです！

吹奏楽部 1年C組 貝蔵 優衣

保育所への訪問演奏をしてみて、どこの保育所の子ども達もすごく元気で楽しそうだったので私の方が元気をもらいました。みんな、私たちの演奏もJRC部の演奏もきちんと聴いてくれてとっても嬉しかったです。私が楽しむだけでなく皆を楽しませることが出来たかなと思います。演奏訪問が出来てよかったです。



各種大会等 結果報告

●平成29年度石川県高等学校新人体育大会 ウエイトリフティング競技大会

男子学校対抗の部	第3位
女子学校対抗の部	第1位
個人の部	
男子85kg級	第1位 山下 憲一 (2D)
男子59kg級	第2位 濱野 郁也 (2C)
男子69kg級	第2位 宮下 一樹 (1D)
男子53kg級	第3位 向 直人 (1C)
男子77kg級	第3位 稲實 勇汰 (1B)
女子58kg級	第1位 小林 紗良花 (2A)
女子75kg級	第1位 中島 一馨 (1D)

●レディースカップ 第9回全日本女子選抜ウエイトリフティング選手権大会

高校の部 58kg級 小林 紗良花 (2A)

●平成29年度第6回石川県高等学校

ウエイトリフティング競技選抜大会

56kg級	第三位 濱野 郁也 (2C)
62kg級	第三位 福田 歩 (1D)
69kg級	第二位 宮下 一樹 (1D)
77kg級	第一位 山下 憲一 (2D)
77kg級	第二位 坂口 達哉 (3C)
53kg級	第一位 小林 紗良花 (2A)
69kg級	第一位 中島 一馨 (1D)

●能登地区高等学校野球連盟

優秀選手賞 儀谷 拓海 (3C)

●第89回選抜高等学校野球大会 21世紀枠推薦校

野球部 1, 2年生

「命の大切さ」

保健厚生課 米澤 正子

1月18日(木)に1年生を対象に、命の大切さと題して、珠洲市総合病院の船橋沙優香助産師に来校いただき、命の大切さについて自身の貴重な体験をまじえて話ををしていただきました。以下に、生徒の感想をご紹介いたします。

【生徒の感想】

・講演では小さい子どもの可愛い写真を見せてもらったり、胎児の重さを実際に表した人形を抱いたりしました。そして講師の船橋さんの自身の体験を交えたお話を聞いて、改めて命の希少さ、大切さを感じました。

・船橋さんが準備された赤ちゃんを抱っこして、けっこう重いと思いました。3,000gの赤ちゃんがお母さんのお腹から生まれてくることがすごい事だし、産む時は大変だなと思いました。お話の中では、命の誕生自体が奇跡だという事でしたが改めて生んでくれた母に感謝をして生きていこうと思いました。これからも親孝行ができるように頑張りたいと思います。



●第22回北信越高等学校新人陸上競技大会

男子走幅跳	第2位 小畠 康成 (2B)
男子やり投	第8位 佐藤 浩介 (2C)

●第36回能登ジュニア陸上競技選手権大会

男子走幅跳	第1位 小畠 康成 (2B)
男子200m	第1位 小畠 康成 (2B)
男子最優秀選手賞	小畠 康成 (2B)
男子やり投	第3位 佐藤 浩介 (2C)
女子800m	第2位 奥成 恵子 (2B)
女子1500m	第2位 奥成 恵子 (2B)
女子砲丸投	4.0kg 第2位 勘平 知実 (1A)

●ビジネスモデル発見＆発表会2017北陸大会

中尾特別賞、地域振興奨励賞

笑顔の花を咲かせよう

～運動とごはんの力で～

アイ・オー・データ賞

Co-Cafe(コ カフェ)賞

能登スターナイトフェス

～観光地+ロープライト+星～

●平成29年度

石川県アンサンブルコンテスト奥能登支部大会

金賞支部代表 クラリネット四重奏

金賞支部代表 サックス五重奏

●平成29年度 能登地区高等学校美術展

書道の部 優良賞 橋本 亜美 (1B)

●第63回読書感想文コンクール

自由読書の部 優秀賞 内糸 帆乃香 (1B)

自由読書の部 優良賞 吉岡 圭吾 (1A)

自由読書の部 優良賞 橋本 亜美 (1B)

2月行事予定

2日	金	第2回PTA企画委員会 第4回PTA理事会
4日	日	全商商業経済検定
6日	火	3年生学年末考査～9日まで
10日	日	全統記述模試 (1年・普) 進研マーク模試 (2年・普)～11日まで
16日	金	1・2年学年末考査発表 部活動中止期間 (～3/1)
17日	土	土曜スクール⑩、ゆめかな発表会 公務員模試 (実教③・2年)
18日	日	全経簿記検定、英検二次③
23日	金	1・2年学年末考査～28日まで

入試関係の日程

2月15日(木)～20日(火)	願書受付
2月23日(金)～27日(火)	志願変更
3月5日(月)	会場下見
3月6日(火)	学力検査(1日目)
3月7日(水)	学力検査(2日目)
3月14日(水)	合格者発表
3月20日(火)	予備入学

※詳細は、本校ホームページより「入学志願者心得」をご覧になってください。